

1. 研究開発課題の整理のアプローチについて

- (1) 社会ニーズについて、重-3-3②のような大分類を加えた形としてはどうか。
- (2) ブレークダウンにあたっては、ICT分野以外の有識者の意見を聞いてはどうか。
- (3) ニーズからのブレークダウンによる課題抽出が難しい領域もあるのではないか(例えば「産業」の②ICT産業の競争力強化、③新産業のシーズ・プラットフォームの創出)。これらについては、技術シーズをいくつかの観点から評価・分析して重点課題を整理するボトムアップのアプローチを取ってはどうか。

2. 技術シーズの評価について

上記の(3)のアプローチを取るにあたって、以下のように検討を進めてはどうか。

- (1) 技術シーズを評価するために着目すべき点を抽出
- (2) それらを検査するための指標として何が適当かを検討
- (3) 構成員から、分析のためのデータとともに研究開発課題を提案

(例)

観点	着目点の例	評価・分析のための指標の例
我が国の強み・弱み	技術水準	有識者の主観、論文・特許等の実績
	研究リソース	研究者層の厚さ、関連産業の広がり
期待されるリターン	インパクトの大きさ	関連市場の規模、将来性
	インパクトの質	革新性、波及効果
リスク	研究開発リスク	研究の困難度、研究フェーズ
	実用化リスク	ビジネスモデル、規制面でのバリア

研究開発課題の整理の進め方について(2)

3. 今後の検討課題

- ・我が国が取り組むべき研究開発課題は、1のアプローチで十分にカバーされるか（特に基礎的・先端的な研究や、社会基盤的な研究）
- ・政府による資金支援が必要な領域をどのようにして特定していくか
- ・研究開発ロードマップ策定にどのようなアプローチを取るか

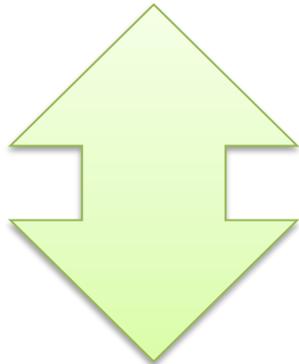
4. スケジュール

	12月	1月	2月	3月
WG会合	▲ 重WG	▲ 重WG	▲ 重WG	▲ 重WG
課題整理 「暮らし」 「環境」	→ 構成員からの 提案募集 △ 取りまとめ	→ 意見聴取 △ 取りまとめ	→ 技術課題の 書き込み △ 取りまとめ	
課題整理 「産業」	→ 構成員からの 提案募集	→ △ 取りまとめ	→ 技術課題の 評価・分析 △ 取りまとめ	
研究開発 ロードマップ		-----→ ひな形・モデル課題 試作	→ ロードマップ作成	→ △ 取りまとめ

研究開発課題の整理の進め方について(3)

社会ニーズ

- 地球的、社会的な課題のキーワード設定
- 解決すべき問題等のブレークダウン
- 技術的な課題、非技術的な課題の整理



社会ニーズ及び技術シーズの双方の観点から
研究開発課題を検証

- 出口を意識した研究開発目標の設定
- 研究開発ロードマップの策定

技術シーズ

- 我が国の強み等の観点から技術シーズ抽出・分析
- 技術的な課題の整理